

印西市子ども読書活動推進計画（第四次）【計画の体系表】

【資料3】

【基本方針1】子どもの読書活動を深める機会の提供・充実

区分	取り組み	担当課・施設・機関等
(1) 家庭における子どもの読書活動の推進	1-(1)-A ころころ相談（4か月児相談）におけるブックスタート	子育て支援課
	1-(1)-B 母子健康手帳交付時に赤ちゃんとお母さんとお勧めの絵本パンフレットを配布	子ども家庭課
	1-(1)-C 家庭教育学級における子どもの読書活動の推進に関する情報の提供	生涯学習課
(2) 図書館における子どもの読書活動の推進	1-(2)-D 幼児や小学生を対象とした定期的な「おはなし会」などの開催	市立図書館
	1-(2)-E 図書館見学や図書館業務体験活動などの事業の実施	
	1-(2)-F 市内中学生の職業体験学習の受入	
	1-(2)-G 高校生のインターンシップの受入	
(3) 関連施設における子どもの読書活動の推進	1-(3)-H 乳幼児と保護者を対象とした読み聞かせなどの講座の実施	子育て支援センター そうふけつどいの広場
	1-(3)-I 乳幼児や小学生を対象とした読み聞かせの実施	子育て支援センター そうふけつどいの広場 児童館 子ども発達センター コミュニティセンター
(4) 保育園・幼稚園における子どもの読書活動の推進	1-(4)-J カリキュラムにおける読み聞かせなどの時間の確保	保育園 幼稚園
	1-(4)-K 年間行事における「おはなし会」などの実施	
	1-(4)-L 保護者会などにおける子どもの読書活動に関する情報の提供と家庭での読書活動への働きかけ	
(5) 学校における子どもの読書活動の推進	1-(5)-M 各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間における調べ活動や多様な読書活動の実施	小学校 中学校
	1-(5)-N 読書の時間の位置付けや読書活動の継続的な取り組み	
	1-(5)-O 「読書まつり」「読書集会」などにおける読書活動の実施	
	1-(5)-P 学校図書館の利用方法などを学習する機会の提供	
	1-(5)-Q 図書委員会等における児童生徒のアイディアを活かした「図書便り」の発行や「読書週間」における自主的な活動	

【基本方針2】子どもの読書活動をみんなで支える読書環境の整備・充実

	区 分	内 容	担当課・施設・機関等
(1) 図書館資料の整備と活用の充実	2-(1)-A	読書相談におけるアドバイス、情報提供	市立図書館
	2-(1)-B	図書資料の計画的な選定と購入	
	2-(1)-C	外国語の図書資料の収集・整理・提供	
	2-(1)-D	生涯学習まちづくり出前講座「図書館ってどんなところ?」「読んであげよう!」「本の修理講習」の実施	
(2) 関連施設の図書資料の整備と活用の充実	2-(2)-E	図書館からの団体貸出の活用	コミュニティセンター
	2-(2)-F	子どもや保護者向けの図書資料の整備・展示などの実施	児童館 子育て支援センター コミュニティセンター
(3) 保育園・幼稚園・学校の図書資料の整備と活用の充実	2-(3)-G	子どもや保護者への本の貸出の促進	保育園 幼稚園 小学校 中学校
	2-(3)-H	図書資料の計画的な選定と購入	
	2-(3)-I	子どもが使いやすい、読書意欲を高める図書の展示などの図書環境の整備	
	2-(3)-J	パソコンを活用した蔵書情報のデータベース化・活用の促進	指導課 教育センター
(4) 読書指導に関する体制の整備と職員のスキルアップ研修などの充実	2-(4)-K	学校司書と研修会等の開催	指導課 教育センター 市立図書館
	2-(4)-L	学校司書の増員配置による学校図書館の環境の充実	指導課 教育センター
	2-(4)-M	読書活動の意義や大切さ・読み聞かせなどのポイント・図書整備に関する研修などの充実	関連施設
(5) 関連施設・読書ボランティアなどの連携・協力	2-(5)-N	図書館司書や読書ボランティアによる読み聞かせなどや本の紹介、図書の整備	市立図書館 読書ボランティア 関連施設
	2-(5)-O	図書館・読書ボランティア・関連施設・機関の交流会による活動状況などの情報交換	

【基本方針3】子どもの読書活動に関する情報の普及・啓発

	区 分	内 容	担当課・施設・機関等
(1) 子どもの読書活動に関する情報の収集・提供	3-(1)-A	公共施設へのリーフレットなどの配布・ポスターの掲示	関連施設
	3-(1)-B	「としょかんつうしん」の発行	市立図書館
	3-(1)-C	「えほんのくに」「ほんのタネ!」「Book de Go!」などブックリストの発行	
(2) 関連機関との連携・協力による広報・啓発	3-(2)-D	学校図書館司書による連絡会	指導課 教育センター
	3-(2)-E	学校図書館担当者会議	
	3-(2)-F	ブックスタート事業検討会議	子育て支援課
	3-(2)-G	子どもの読書活動に関する事業の案内、ポスターの掲示、リーフレットの配布など	関連施設

印西市子ども読書活動推進計画（第四次）【進行管理票1】

【基本方針1】子どもの読書活動を深める機会の提供・充実

(1) 家庭における子どもの読書活動の推進

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
1-(1)-A	こころ相談(4か月児相談)におけるブックスタート	子育て支援課	図書館、子育て支援センター等の役割を分担することで、対象者、保護者の待ち時間による負担を減らし、円滑化を図った。また、ゆっくり読み聞かせすることで、心にゆとりを持ちながら、本を通して親子が触れ合う時間を確保する。	ボランティアによる読み聞かせを再開し、絵本の選定を保護者の方と一緒にしながら、絵本を介して親子のコミュニケーションを図る大切さを伝えることができた ・実施回数：78回 ・配布数：945冊	絵本の読み聞かせを通して、親子のコミュニケーションの大切さを伝えると共に、子育て支援センターの周知を図る。	継続
1-(1)-B	母子健康手帳交付時に赤ちゃんとお母さんの絵本パンフレットを配布	子ども家庭課	母子健康手帳の発行は市内4箇所で行っており、母子健康手帳交付時に絵本の紹介パンフレットを配布。	母子手帳発行数：814冊 (うち双子10人) 資料配布数：803枚	妊娠届出のあった妊婦全員に資料の配布を行い、絵本の紹介と共に絵本の選び方の周知を図る。	継続
1-(1)-C	家庭教育学級における子どもの読書活動の推進に関する情報の提供	生涯学習課	「読み聞かせ」等読書をテーマとした学習会の開催。 学習会の開催：5回	学習会開催回数：8回 参加人数：87人	家庭教育学級の参加者が、コロナ禍において大きく減少した。回復傾向であるが参加者数が以前の水準を下回っている。	継続

(2) 図書館における子どもの読書活動の推進

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
1-(2)-D	幼児や小学生を対象とした定期的な「おはなし会」などの開催	大森図書館	毎月第2・第4日曜日午後実施。	大型絵本や手遊びなどを取り入れ、子どもたちに楽しんでもらえるよう工夫し実施した。 ・開催回数 24回 ・参加人数 97人 ○夏のおはなし会 38名 ○クリスマス会 33人	参加者増員を目標に、周知方法の工夫、時間や内容の検討を行う。事業の継続及び拡大の検討・実施を行う	継続
		小林図書館	毎月第4土曜日午前実施。	絵本など楽しめるものも用意した。 ・開催回数 4回 ・参加人数 12人 9月まで、保全改修工事の為おはなし会の実施はなかった。 ○クリスマス会 27人	参加者増員を目標に、周知方法の工夫、時間や内容の検討を行う。事業の継続及び拡大の検討・実施を行う。	継続
		そうふけ図書館	毎週土曜午後実施。	大型絵本や手遊びなどを取り入れ、子どもたちに楽しんでもらえるよう工夫し実施した。 ・開催回数 49回 ・参加人数 409人 ○おはなし会スペシャル 60人	参加者増員を目標に、周知方法の工夫、時間や内容の検討を行う。事業の継続及び拡大の検討・実施を行う。	継続
		小倉台図書館	毎週日曜午前(第5日曜除く)実施。	大型絵本や手遊びなどを取り入れ、子どもたちに楽しんでもらえるよう工夫し実施した。 ・開催回数 48回 ・参加人数 497人 ○クリスマスのおはなし会 27人 継続しておはなし会の代わりとして始めた「おうちおはなしセット」を提供した。 92セット	参加者増員を目標に、周知方法の工夫、時間や内容の検討を行う。事業の継続及び拡大の検討・実施を行う。	継続

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
1-(2)-D	幼児や小学生を対象とした定期的な「おはなし会」などの開催	印旛図書館	毎月1回実施。	大型絵本などを取り入れ、子どもたちに楽しんでもらえるよう工夫して実施した。 ・開催回数 12回 ・参加人数 131人 ○夏のおはなし会 28人	参加者増員を目標に、周知方法の工夫、時間や内容の検討を行う。事業の継続及び拡大の検討・実施を行う。	継続
		本笠図書館	毎月第3土曜日午前に実施。	大型絵本などを取り入れ、子どもたちに楽しんでもらえるよう工夫して実施した。 ・開催回数 11回 ・参加人数 127人 ○クリスマスのおはなし会 15人 「おうちおはなしかい」としておすすめの絵本や紙芝居を提供した。62セット	参加者増員を目標に、周知方法の工夫、時間や内容の検討を行う。事業の継続及び拡大の検討・実施を行う。	継続
1-(2)-E	図書館見学や図書館業務体験活動などの事業の実施	大森図書館	●夏休みに、図書館探検隊(小学生向け)・ブックスタンプラリー(小学生以下対象)を行う。その他、図書館見学・職業体験等の依頼があれば受け入れる。	小学生を対象に下記の事業を実施した。 ・図書館クイズ 151人 ・図書館探検隊 8人 ・ブックスタンプラリー 345人 ・ほんのおんみくじ 95人	周知方法の工夫や内容の見直しなどを継続的にやっていく。	継続
		小林図書館	●夏休みに、図書館探検隊(小学生向け)・ブックスタンプラリー(小学生以下対象)を行う。	9月まで保全改修工事の為、実施しなかった。	継続開催に努める。	継続
		そうふけ図書館	●夏休みに、図書館探検隊(小学生向け)・ブックスタンプラリー(小学生以下対象)を行う。 ●科学あそびは、そうふけ公民館と連携して実施。	小学生を対象に下記の事業を実施した。 ・図書館探検隊 8人 ・ブックスタンプラリー 843人 ・科学あそび 15人 ・ほんのおんみくじ 90人	参加者増員を目標に、周知方法の工夫、時間や内容の検討を行う。事業の継続及び拡大の検討・実施を行う。	継続
		小倉台図書館	●夏休みに、図書館探検隊(小学生向け)・ブックスタンプラリー(小学生以下対象)を行う。 ●科学あそびを実施。	小学生を対象に下記の事業を実施した。 ・図書館探検隊 8人 ・ブックスタンプラリー 875人 ・科学あそび 8人 ・ほんのおんみくじ 100人 ・絵本講座 44人 ・小さい子と親のどくしょかい 23人	継続開催に努める。	継続
		印旛図書館	●夏休みに、図書館探検隊(小学生向け)・ブックスタンプラリー(小学生以下対象)を行う。その他、図書館見学・職業体験等の依頼があれば受け入れる。	小学生を対象に下記の事業を実施した。 ・借りてめくろう 27人 ・図書館探検隊 4人 ・ブックスタンプラリー 196人	継続開催に努める。	継続
		本笠図書館	●夏休みに、図書館探検隊(小学生向け)・ブックスタンプラリー(小学生以下対象)を行う。その他、図書館見学・職業体験等の依頼があれば受け入れる。	小学生を対象に下記の事業を実施した。また、滝野子育てセンターと共催で「読み聞かせ講座」も実施した。 ・図書館探検隊 4人 ・ブックスタンプラリー 302人 ・読み聞かせ講座 34人	参加者増員を目標に、周知方法の工夫、時間や内容の検討を行う。事業の継続及び拡大の検討・実施を行う。	継続

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
1-(2)-F	市内中学生の職業体験学習の受入	大森図書館	要望があれば受け入れる。	印西市生き活き体験学習 ・参加校、人数(印西中2人、木刈中4人)	必要に応じて各校の受け入れ時期や人数を調整する。	継続
		小林図書館	要望があれば受け入れる。	9月まで保全改修工事の為、学校からの依頼はなかった。	図書館の規模が小さいため、受け入れ人数等に限りがある。	継続
		そうふけ図書館	要望があれば受け入れる。	印西市生き活き体験学習 ・参加校、人数(木刈中2人、船穂中2人)	必要に応じて各校の受け入れ時期や人数を調整する。	継続
		小倉台図書館	要望があれば受け入れる。	印西市生き活き体験学習 ・参加校、人数(原山中4人、木刈中2人)	必要に応じて各校の受け入れ時期や人数を調整する。	継続
		印旛図書館	要望があれば受け入れる。	印西市生き活き体験学習 ・参加校、人数(印旛中2人)	図書館の規模が小さいため、受け入れ人数等に限りがある。	継続
		本埜図書館	要望があれば受け入れる。	印西市生き活き体験学習 ・参加校、人数(滝野中2人、小林中2人、印旛中2人)	図書館の規模が小さいため、受け入れ人数等に限りがある。	継続
1-(2)-G	高校生のインターンシップの受入	大森図書館	要望があれば受け入れる。	学校からの依頼はなかった。	必要に応じて各校の受け入れ時期や人数を調整する。	継続
		小林図書館	要望があれば受け入れる。	学校からの依頼はなかった。	図書館の規模が小さいため、受け入れ人数等に限りがある。	継続
		そうふけ図書館	要望があれば受け入れる。	学校からの依頼はなかった。	必要に応じて各校の受け入れ時期を調整する。	継続
		小倉台図書館	要望があれば受け入れる。	学校からの依頼はなかった。	必要に応じて各校の受け入れ時期を調整する。	継続
		印旛図書館	要望があれば受け入れる。	学校からの依頼はなかった。	図書館の規模が小さいため、受け入れ人数等に限りがある。	継続
		本埜図書館	要望があれば受け入れる。	学校からの依頼はなかった。	図書館の規模が小さいため、受け入れ人数等に限りがある。	継続

(3) 関連施設における子どもの読書活動の推進

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
1-(3)-H	乳幼児と保護者を対象とした読み聞かせなどの講座の実施	西の原保育園こあら	0歳児と1歳児・2歳児以上を対象に図書館司書による講座を実施。	年2回実施。 0歳児 6組参加、 1歳児・2歳児以上 12組参加	特になし	継続
		滝野子育て支援センター	年齢に合った絵本等の読み聞かせを行い、絵本が楽しいものであることを親子へ伝えていく。	親子で楽しみながらおはなしの時間に参加している様子であった。また、楽しみに来館することもあった。584回 ・乳幼児 3,945名 ・保護者 2,972名 合計 6,917名	年齢や季節に合った内容をエブロンシアターやパネルシアター等も加えながら引き続き提供しおはなしを聞くことへの興味につなげていきたい。令和7年度は改修工事で、同建物内に図書館がなくなるので、絵本の選び方などが検討課題になる。	継続
		そうふけつどの広場	事業等で読み聞かせに関する講座「子どものIQがあがる絵本の読み方のコツ講座」を行い年齢に合わせた絵本の紹介、絵本を通しての心の育ち等講座を行った。	子どもの心が育ちIQがあがる絵本の読み方のコツの講座で、家庭での読み聞かせが増えたとの声が多数寄せられた。(R5.4月～8月までの成果)5回 ・乳幼児 39名 ・保護者 37名 合計 76名	R5.9月～そうふけふれあいの里大規模改修工事の為休館	廃止
1-(3)-I	乳幼児や小学生を対象とした読み聞かせの実施	そうふけ児童館	子育て拠点事業「こぎつねコンタの広場」及び児童館事業において、1日2回お話タイムを開催し、絵本や紙芝居、パネルシアター、ペープサート、エブロンシアターなどお話の楽しさを伝えた。	毎回「おはなしタイム」を楽しみにする様子が見られていた。 開催数：574回 ・乳幼児： 5,490名 ・保護者： 4,935名 合計：10,425名	小学生を含め、年齢に合わせた内容の読み聞かせを実施する。	継続
		いんば児童館	子育て拠点事業「マメタのぼんぼこ広場」及び児童館事業において、1日1回～2回、お話シアターを実施。絵本や紙芝居、パネルシアター、ペープサート等、季節や来館した乳幼児の年齢に合わせて親子で楽しめるよう取り組んだ。 印旛図書館主催のおはなし会を毎月1回実施。	親子で楽しみながら参加する。 495回 ・乳幼児 1,405名 ・保護者 890名 合計 2,295名	小学生を対象とした読み聞かせの実施。	継続
		子どもふれあいセンター	親子参加型事業のなかで、絵本に触れる機会を設けていく。	広場利用の中でもお話に興味がある親子が増えた。211回 ・乳幼児 1,861名 ・保護者 1,711名 合計 3,572名	おはなし会が定着してきたが、世代交代もあるので新しい利用者親子にもお話の楽しさを引き続き伝えていく。図書整備も引き続き行う。	継続
		子育て支援課事業係 (中央駅前地域交流館)	事業等で読み聞かせの時間を設ける。年齢に合わせた絵本の紹介、親子に対して聞く姿勢について知らせていく。	親子であそぼうの中で読み聞かせを実施。毎回楽しみにしている親子が多くいた。 314回 ・乳幼児 3,885名 ・保護者 3,345名 合計 7,230名	年齢にあった絵本を選び、話の内容に興味を持たせるよう図書館司書等から読み聞かせのコツを学んだり絵本の楽しさを伝えていく機会を設けていきたい。	継続

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
1-(3)-1	乳幼児や小学生を対象とした読み聞かせの実施	中央駅前地域交流館 児童健全育成	保育ボランティア体験で読み聞かせを体験する。	ゆうぎ室であそぼう、にこにこハッピー、すこやかキッズなど事業の中で読み聞かせを行い、親子で参加。 ・乳幼児 261名 ・保護者 219名 合計 480名	年齢や四季にあった絵本を選び、楽しめる用に努めていきたい。また、小学生向けの本の充実させ絵本が身近に感じようようにしていきたい。	継続
		子ども発達センター	日々の活動の中で、絵本や紙芝居の読み聞かせを親子に提供する事で、親子のふれあいや読み聞かせの大切さを伝えていくと共に、その年齢にあった絵本の選び方を知らせたり、季節に合ったテーマの絵本を提供した。	受け入れや療育の中で、絵本や紙芝居の読み聞かせを行った。また、子どもの発達や特性に合わせた絵本やシアターなどを選び、繰り返し行うことで、お話への興味や傾聴姿勢の向上につながった。	発達のゆっくりさや特性がある子どもの心地よく楽しめる読み聞かせや、親子のふれあいの仕方を、保護者が見つけていけるように支援する。	継続
		そうふけつどの広場	事業の中で読み聞かせを実施。	お楽しみ会の中で、絵本の読み聞かせや紙芝居を行い、読み聞かせの楽しさを伝えている。(R5.4月～8月までの成果) 15回 ・乳幼児 150名 ・保護者 132名 合計 282名	R5.9月～そうふけふれあいの里大規模改修工事の為休館	廃止
		サザンプラザ	①毎週月曜日、未就園児と保護者を対象とした読み聞かせを行った。また、小学生も対象としたお話し会スペシャルを行った。 ②小学生を対象に食べ物素材にした絵本を読み聞かせ、その料理を作る。	①参加者が年々減少していく中で打開策として開始時間の変更をした。旧11:20～新11:00～ 実施回数:50回 参加者数:200人 ②参加者数:14名	参加者数の減少	継続
		フレンドリープラザ	①「読み聞かせとブラックシアター」木刈小読み聞かせボランティアの皆さんによる上演 ②「クリスマス会」環境生活部との共催。読み聞かせとクッキングパーティー。 ③「絵本・紙芝居 読み聞かせの会」 ④「読書感想カード」募集	①小学校での活動の情報を得ず中止 ②図書部のみで実施。リコーダーアンサンブル演奏も加え、小学生9人保護者6人が参加した。 ③話者の都合で中止 ④5人から寄せられた。	担当者の高齢化、新規担当者不足により、取り組みが限定される状況である。	継続
		永治プラザ	利用者団体による読み聞かせを実施する。	残念ながら、実施に至らなかった。	子ども対象のサークルが解散してしまった。	継続
		船穂コミュニティセンター	事業化に向け検討していく。	実施には至らなかった。	事業化は難しい。	未定

(4) 保育園・幼稚園における子どもの読書活動の推進

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
1-(4)-J	カリキュラムにおける読み聞かせなどの時間の確保	木刈保育園	子どもにあった内容の絵本を読み聞かせていくようにする。	年齢に合わせた絵本や行事、生活の仕方に関するお話等を選んで読み聞かせを行い、興味や関心をもつことができた。	特になし	継続
		内野保育園	子どもに合った内容の絵本を読み聞かせていくようにする。	年齢に合わせた絵本を選んで読み聞かせを行い、興味・関心を持つことができた。	特になし	継続
		高花保育園	子どもの成長・発達・興味にあった内容の絵本を読み聞かせていくようにする。	年齢に合わせた絵本を選んで、読み聞かせを行い、興味、関心を持つことができた。	特になし。	継続
		西の原保育園	子どもに合った内容の絵本を読み聞かせていくようにする。	自由遊びに好きな絵本を読んでもらったり、クラスで1日3～4回読み聞かせを行ったりしたことで、絵本や物語の楽しさを味わったり、興味関心を高めたりすることができた。	特になし	継続
		もとの保育園	子どもに合った内容の絵本を読み聞かせていくようにする。	年齢に合わせた絵本を選んで読み聞かせを行い、興味・関心を持つことができた。乳児はコミュニケーションを図る場となり、幼児は図鑑や文字への関心も深まった。	特になし	継続
		瀬戸幼稚園	年間購読絵本の読み聞かせ。毎月1冊。全園児対象。	読み聞かせを通して本に興味関心が高まった。	R5年度を持ち閉園	廃止
		もとの幼稚園	月間絵本の導入を活用。読み聞かせの時間を積極的に確保する。	月間絵本を活用することで、行事やその時期の草花、生物など知ることができた。読み聞かせを通して本に興味や関心が高まった。	幼稚園の本の貸し出しをしていく方向にしたい。R7、2から	継続
1-(4)-K	年間行事における「おはなし会」などの実施	木刈保育園	該当なし			
		内野保育園	引き続き、ボランティアの方に協力していただき、「絵本の日」を実施する。	絵本を楽しみにしており、保育者とは違う読み聞かせの仕方により、よく見たり聞いたりしている。	特になし	継続
		高花保育園	該当なし			
		西の原保育園	該当なし			
		もとの保育園	該当なし			
		瀬戸幼稚園	該当なし			継続
		もとの幼稚園	該当なし			継続

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
1-(4)-L	保護者会などにおける子どもの読書活動に関する情報の提供と家庭での読書活動への働きかけ	木刈保育園	園だより等で絵本への取り組みを知らせていくとともに、家庭において親子で絵本に触れる機会が持てるようにすすめていく。	絵本の魅力や、紹介を園だよりや、クラスだより、掲示などで知らせると、家庭でも購入したり、図書館で借りて読んだなどの話があった。	特になし	継続
		内野保育園	園だよりや掲示ボードで、絵本などの情報提供をしていく。	クラスだよりやボードで子どもたちの興味のある本を知らせることで家庭でも読んでみたと保護者から話があった。	特になし	継続
		高花保育園	保育参加日や園だより等で、本の選び方や読み聞かせの仕方等を知らせ、絵本等のお話に興味を持てるようにする。	日々の保育の中で、興味・関心のある内容の読み聞かせを行い、保育参加やおたよりの中で、子どもの喜ぶ本を紹介し、情報提供をした。	特になし。	継続
		西の原保育園	園だより等で取り組みを知らせていくとともに、家庭において親子で絵本に触れる機会を持っていただくよう伝える。	子どもに人気のある絵本や話題の新作などをクラスだよりで知らせたことで、家庭でも同じような絵本を見ているとのことであった。	特になし	継続
		もとの保育園	園だよりや掲示等で子どもたちが好む絵本を紹介したり、絵本の良さを伝え、家庭での読み聞かせをすすめる。	日々の保育の中で子ども達が興味・関心のある絵本等の読み聞かせを実施した。各クラスだより等で保護者に知らせ、家庭でも話題に出してもらうようにした。	特になし	継続
		瀬戸幼稚園	年間購読絵本を家庭に持ち帰り、園と家庭とで同じ絵本にふれる機会をもつ。	年間購読年12回園と家庭で読む		廃止
		もとの幼稚園	定期購読絵本のパンフレット配付	定期購読4名	おすすめ絵本をスクリーンでお知らせしたい。 貸出絵本コーナーの設置	継続

(5) 学校における子どもの読書活動の推進

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
1-(5)-M	各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間における調べ活動や多様な読書活動の実施	指導課 教育センター	調べ学習を充実させていくための学校間貸出の実施及び市立図書館との連携「団体貸し出し」の充実。 レファレンスサービスの充実。	市立図書館と連携し、必要な本の「団体貸し出し」を行うことができた。 ・(小)36件(中)9件 学校図書館や市立図書館を利用した調べ学習により、学習活動を深めることができた。 ・レファレンス回数 (小)991回(中)102回	調べ学習や多様な読書活動の更なる推進を目指し、市立図書館と連携の強化及び、テーマ(課題)にかかわる図書の紹介などの充実を図りたい。そのため、「学習センター」「情報センター」としての機能を発揮できるようにしていく。さらに課題点として、教える単元や行事の時期が重なるので、借りたい本が複数校で重なってしまうことが挙げられる。調整を図りながら、できるだけ学校の要望にそえるようにしていく。	継続
1-(5)-N	読書の時間の位置付けや読書活動の継続的な取り組み	指導課 教育センター	朝読を中心とした読書の時間の確保。読書をする本の質を高めるため、推薦図書の紹介の実施。	朝読書や図書ボランティアによる読み聞かせなどを活用したことで、多くの学校で読書の時間を確保することができた。また、スクリーンで読み聞かせした本を配信し、家庭にも本を紹介するという事例が見られた。学校司書連絡会において図書に関する情報交換を図りながら、図書便りや掲示物などで推薦図書の紹介を行うことができた。 ・学校司書連絡会11回	朝読書などで各自が本を用意する場合に、どのような本を持参するのがよいのかの質の向上を求めていく。また、学校図書館の環境を整備して、児童生徒が進んで図書を活用できる環境を整える。	継続
1-(5)-O	「読書まつり」「読書集会」などにおける読書活動の実施	指導課 教育センター	読み聞かせの機会の拡充。 (小)18校(中)9校 読み聞かせの内容の充実を図る。 読書に関わる行事の実施。 (小)18校(中)9校	学校司書や担任、図書ボランティアによる「読み聞かせ」などを実施した学校が多かった。また、図書委員会、学校図書館担当、学校司書が協力し、読書に関する行事を実施することができた。 ・読み聞かせ回数 (小)7,011回 (中)106回	小学校の「読み聞かせ」回数が昨年度より約1,000回増加した。しかし、学校により学校司書の勤務日数や児童・生徒数に差があることや、図書ボランティア等協力して下さる方の減少等、学校によって「読み聞かせ」の回数に差がでてしまっている。実施方法などを工夫し、「読み聞かせ」や「読書活動」のさらなる充実を図っていく必要がある。	継続
1-(5)-P	学校図書館の利用方法などを学習する機会の提供	指導課 教育センター	学校図書館利用指導の時期の統一や内容の充実を図る。 学校図書館担当者会議や学校図書館司書連絡会での情報や資料の提供。	多くの学校が、早い段階で学校図書館の利用について指導することができた。また、会議において、実施方法や時期について情報や資料の交換を行うことができた。 ・学校司書連絡会 (第1回4月7日) ・学校図書館担当者会議 (第1回4月21日)	学校によっては、学校司書の出勤日や行事や授業の関係で、4月の早い時期に学校司書による学校図書館の利用指導ができないこともあるので、学校司書、学校図書館担当、担任などが連携し、学校や学年の実情に応じて指導を行っていく必要がある。	継続
1-(5)-Q	図書委員会等における児童生徒のアイデアを活かした「図書便り」の発行や「読書週間」における自主的な活動	指導課 教育センター	学校図書館担当者会議や学校図書館司書連絡会における各学校の取組の紹介。 図書館便り等での情報交換。	学校図書館担当者会議や学校司書連絡会において各校の活動について情報交換することができた。また、各校で発行している「図書便り」を交換することで、他校の活動を参考にすることができた。 ・「図書便り」の発行 (小)18校(中)9校	図書委員会の自主的な活動については、児童・生徒の実態や委員会の人数、委員会の活動時間などによって学校間で差がある。自主的な活動を保障する時間や体制を作る必要がある。	継続

印西市子ども読書活動推進計画（第四次）【進行管理票2】

【基本方針2】子どもの読書活動をみんなで支える読書環境の整備・充実

(1) 図書館資料の整備と活用の充実

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
2-(1)-A	読書相談におけるアドバイス、情報提供	大森図書館	気軽に読書相談が出来る雰囲気づくりや適切なアドバイスが出来るような情報収集に努める。	子どもや保護者からの読書相談に応じ、本の紹介、情報提供を行った。	気軽に読書相談ができる環境をつくり、適切なアドバイスができるよう職員の専門知識の向上に努める。	継続
		小林図書館	気軽に読書相談が出来る雰囲気づくりや適切なアドバイスが出来るような情報収集に努める。	子どもや保護者からの読書相談に応じ、本の紹介、情報提供を行った。	気軽に読書相談ができる環境をつくり、適切なアドバイスができるよう職員の専門知識の向上に努める。	継続
		そうふけ図書館	気軽に読書相談が出来る雰囲気づくりや適切なアドバイスが出来るような情報収集に努める。	子どもや保護者からの読書相談に応じ、本の紹介、情報提供を行った。	気軽に読書相談ができる環境をつくり、適切なアドバイスができるよう職員の専門知識の向上に努める。	継続
		小倉台図書館	気軽に読書相談が出来る雰囲気づくりや適切なアドバイスが出来るような情報収集に努める。	子どもや保護者からの読書相談に応じ、本の紹介、情報提供を行った。	気軽に読書相談ができる環境をつくり、適切なアドバイスができるよう職員の専門知識の向上に努める。	継続
		印旛図書館	気軽に読書相談が出来る雰囲気づくりや適切なアドバイスが出来るような情報収集に努める。	子どもや保護者からの読書相談に応じ、本の紹介、情報提供を行った。	気軽に読書相談ができる環境をつくり、適切なアドバイスができるよう職員の専門知識の向上に努める。	継続
		本笠図書館	気軽に読書相談が出来る雰囲気づくりや適切なアドバイスが出来るような情報収集に努める。	子どもや保護者からの読書相談に応じ、本の紹介、情報提供を行った。	気軽に読書相談ができる環境をつくり、適切なアドバイスができるよう職員の専門知識の向上に努める。	継続
2-(1)-B	図書資料の計画的な選定と購入	大森図書館	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。	館の地域の特性や利用状況を考慮し、内容に配慮した収書を行った結果、2,381冊(内児童書424冊)の図書資料を購入した。 非来館型サービスとして、278点の電子書籍を購入した。	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。 電子書籍等非来館で利用できる資料の収集をすすめる。	継続
		小林図書館	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。	館の地域の特性や利用状況を考慮し、内容に配慮した収書を行った結果、969冊(内児童書325冊)の図書資料を購入した。 保全改修工事のため、例年より購入点数をおさえた。	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。	継続
		そうふけ図書館	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。	館の地域の特性や利用状況を考慮し、内容に配慮した収書を行った結果、1,603冊(内児童書459冊)の図書資料を購入した。	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。	継続

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
2-(1)-B	図書資料の計画的な選定と購入	小倉台図書館	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。	館の地域の特性や利用状況を考慮し、内容に配慮した収書を行った結果、2,788冊(内児童書613冊)の図書資料を購入した。	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。	継続
		印旛図書館	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。	館の地域の特性や利用状況を考慮し、内容に配慮した収書を行った結果、999冊(内児童書209冊)の図書資料を購入した。	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。	継続
		本笠図書館	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。	館の地域の特性や利用状況を考慮し、内容に配慮した収書を行った結果、939冊(内児童書245冊)の図書資料を購入した。	市民の読書、調査研究活動を支援するために必要な資料の収集をすすめ、館の地域の特性や利用状況等を考慮した蔵書構成に努める。	継続
2-(1)-C	外国語の図書資料の収集・整理・提供	大森図書館	読み物だけでなく児童用の様々な分野の資料収集に努める。	資料整理及び提供を行った。	利用者の要望に応えられるよう、適切な資料の選定・収集に努める。	継続
		小林図書館	絵本・読み物を中心にして、資料収集に努める。	資料整理及び提供を行った。	絵本・読み物を中心にして、資料収集に努める。	継続
		そうふけ図書館	絵本・読み物を中心にして、資料収集に努める。	資料整理及び提供を行った。	絵本を中心に資料収集に努める。	継続
		小倉台図書館	読み物だけでなく児童用の様々な分野の資料収集に努める。	資料整理及び提供を行った。	絵本を中心に資料収集に努める。	継続
		印旛図書館	絵本等の資料収集に努める。	資料整理及び提供を行った。	絵本を中心に、読み物などの児童書も含めた資料収集に努める。	継続
		本笠図書館	絵本等の資料収集に努める。	資料整理及び提供を行った。	絵本を中心に、読み物などの児童書も含めた資料収集に努める。	継続
2-(1)-D	生涯学習まつづくり出前講座「図書館ってどんどころ?」「読んであげよう!」「本の修理講習」の実施	市立図書館	依頼により実施する。	本の修理講習 1件(いには野小) 読んであげよう! 2件(ゆいキッズ、西の原小)	引き続き出前講座を周知し、活用してもらう。	継続

(2) 関連施設の図書資料の整備と活用の充実

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
2-(2)-E	図書館からの団体貸出の活用	サザンプラザ	3か月ごとに団体貸出を活用。	年4回、約300冊の本を借りる/1回	偏りの無い選書を心がける。	継続
		フレンドリープラザ	利用無し			
		永治プラザ	活用数の増大に努めていく。	3ヶ月毎に約300冊の団体貸出しを活用中です。	偏りの無い選出を心がける。	継続
		船穂コミュニティセンター	来館者へ周知し、増大に努める	利用無し		未定
2-(2)-F	子どもや保護者向けの図書資料の整備・展示などの実施	子育て支援課事業 (中央駅前地域交流館)	児童書の購入、図書コーナーの整備	乳幼児親子向けの本の紹介や自由に手に取って見られるようにしたので絵本に触れる機会が増えた。児童は漫画の充実をはかりじっくり楽しんでいた。	年齢や季節に応じた絵本の紹介や設置、児童図書の紹介コーナーや展示等、環境を整えていきたい。	継続
		子どもふれあいセンター	乳幼児、小学生等が興味を持ちやすい内容のものを選び、書架の目に付く位置に配置しておく。	乳幼児親子も小学生も自由に本を読む姿が見られた。	乳幼児、児童向けの本を充実させ、図書の環境整備にも力を入れる。	継続
		そうふけ児童館	乳幼児、小学生等が興味を持ちやすい内容のものを選び、書架の目に付く位置に配置しておく。	小学生がゆったり本を読めるコーナーを作ったことで、本を読む子が増えた。	子育て中の保護者向けの本を取り入れたい。	
		いんば児童館	小学生・乳幼児親子にとって関心のある書籍を用意し、手に取りやすい環境を整える。 図書館主催の絵本の修繕講座を開催。	絵本の紹介は毎回楽しんでくれた。小学生は新しい絵本に興味を持っていた。	乳幼児向けの触って遊べる絵本の購入をしていきたい。	継続
		西の原保育園こあら	乳幼児向けの絵本のコーナーを整備する。	毎月1冊ずつ絵本を購入し絵本コーナーを充実させたことで、絵本を手にとる親子が増えた。	特になし	継続
		滝野子育て支援センター	乳幼児や保護者が興味を持ちやすい内容のものを選び、目に付く位置に配置しておく。	玩具と同じ感覚で絵本を親子で見る姿が見られた。	保護者が知りたい情報なども棚に置くようにしていく。	
		サザンプラザ	夏休みにおすすめの本の紹介とギャラリー展示。	子供たちが興味を持って見られるように展示・ポスターを工夫した。	子供にもっと関心を持ってもらえる内容を考えたい。	継続
		フレンドリープラザ	図書コーナーを充実させる。	寄贈本を含め38冊新規登録フリーソフトを使い蔵書チェック	利用者の声を汲んで選本する。	継続
		永治プラザ	図書コーナーを充実させる。	年に20冊程度の新刊話題書を購入し、広く貸し出している。市外の方の利用も増えている。	偏りの無い選出を心がける。	継続
		船穂コミュニティセンター	図書コーナーを充実させる。	新刊、話題作等を中心に購入利用者が増大	利用者増大の為にレイアウトを考える。	継続

(3) 保育園・幼稚園・学校の図書資料の整備と活用の充実

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
2-(3)-G	子どもや保護者への本の貸出の促進	木刈保育園	皆が通る場所に見やすく絵本の貸し出しコーナーを設け、再開に向けて絵本を選定していく。	令和5年度は貸し出しを行わなかった。	来園は実施をできるようにすすめていく。	継続
		内野保育園	該当なし			
		高花保育園	園児に絵本の貸し出しカードを作成し、絵本の貸し出しを行う。絵本コーナーの本は月に2回季節や年齢にあったものに入れ替えを行う。	園児全員がいつでも絵本を借りることができるように、登降園時に通る事務室前に絵本コーナーを設置した。289冊の貸し出しがあった。	貸し出し冊数には個人差があり、利用していない子もいるので、全員が興味を持てるように工夫していきたい。	継続
		西の原保育園	絵本を貸し出ししていることを、知らせていく。	令和5年度は貸し出しを行わなかった。	家庭でもいろいろな絵本に触れてほしいので、次年度は実施できるよう準備をしていきたい。	継続
		もとの保育園	8月より家庭への絵本の貸し出しを行う。	令和5年度は貸し出しを行わなかった。	来年度は実施できるようにすすめていきたい。	継続
		瀬戸幼稚園	該当なし			廃止
		もとの幼稚園	該当なし	R7. 2月から貸出し始める	今後の動向をみていきたい	継続
		指導課 教育センター	貸し出し冊数の安定化を図る。 〈1人あたりの貸し出し冊数目標〉(年間) (小) 21冊 (中) 9冊 (方策) ・学年の発達段階に応じたオリエンテーションを実施し、本の借り方や選び方を身に付けられるようにする。 ・個に応じた読書相談の充実 ・新着図書・推薦図書の掲示の工夫 ・図書館便りや教育センターHPにおける良書の広報 ・親子読書会の実施により、保護者の読書活動推進を図る。	学校司書を各校へ配置することにより、児童・生徒に対する貸し出し方法の指導や読書相談の充実、読書活動の啓蒙、新着図書や推薦図書の広報活動を行うことができた。 ・貸し出し冊数 (小) 354、397冊 (中) 16、146冊 ・1人あたりの貸し出し冊数 (小) 47冊 (中) 5冊	令和4年度と比較して、小学校では貸し出し冊数が約2万冊増加し、1人あたりの貸し出し冊数は約2冊増加した。一方、中学校では貸し出し冊数が2,000冊減少した。今後も本の紹介や広報活動等、児童生徒の関心を継続する工夫を図るとともに、図書館環境の整備を進めていく。特に、中学校での読書活動推進に力を入れていく。	継続
2-(3)-H	図書資料の計画的な選定と購入	木刈保育園	年間購読絵本を4月に選定し、各学年購入する。また、興味や関心を持てるような絵本、また、図鑑等の購入をする。	月間絵本を72冊、季節や行事に関する絵本や子どもに人気の絵本・図鑑など48冊を購入した。新鮮さもあり、興味を持つことができた	特になし	継続
		内野保育園	子どもの興味や関心のあるような本を購入する。	年齢や季節、子どもの興味に合った絵本を購入し繰り返し見ている。	特になし	継続
		高花保育園	予算範囲内で興味や関心を持てるような絵本や図鑑を購入する。	年齢や季節、子どもの興味に合わせた絵本や図鑑を選んで購入した。	特になし	継続
		西の原保育園	各年齢で月間絵本や子どもの興味や発達に合った絵本を購入をする。	月間絵本を72冊、その他50冊余りの絵本や図鑑を購入した。	特になし	継続
		もとの保育園	年間購読絵本を4月に選定し、各学年購入する。また、その都度必要に応じて購入した。	年齢や季節、子どもの興味に合った絵本を購入した。また、子ども達の興味・関心に合わせ図鑑などの購入もした。	特になし	継続

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
2-(3)-H	図書資料の計画的な選定と購入	瀬戸幼稚園	古くなった図書資料を整理整頓し、子どもの興味・関心のある絵本を購入。			廃止
		もとの幼稚園	必要に応じてその都度選定し、購入。	定期的に図書購入をした	古い本と新しい本の選別	継続
		指導課 教育センター	図書資料選定と購入のために、市立図書館司書を交えて、資料の提供、情報交換を行うための連絡会を実施。 図書館司書連絡会の実施・・・年11回 図書資料選定のための資料提供・・・随時 寄贈図書の適正な配置と有効活用。	学校図書館司書と市立図書館司書の連絡会を行うことで、情報交換をすることができ、選書に役立った。	蔵書率100%を超えている学校もあるが、情報の古い本がその中に含まれているのが現状である。印西市学校図書廃棄規準に沿って廃棄を進めながら、どのような本を新しく購入していくか、児童生徒や職員ニーズに応じた本の選定を計画的に行っていく必要がある。	継続
2-(3)-I	子どもが使いやすい、読書意欲を高める図書の展示などの図書環境の整備	木刈保育園	子どもたちが絵本が選びやすい本箱にするなど、環境を整える。	毎月子どもの興味や季節・行事を考慮しながら絵本の入れ替えを行ったことで、関心が深まった。	特になし	継続
		内野保育園	子どもの興味・関心が持てるような場の設定をし、絵本を大切に扱う。	季節に合わせて本の入れ替えを行ったことで興味や関心が深まった。	特になし	継続
		高花保育園	年齢に合わせた本選びをし、貸し出し絵本コーナーだけでなく、クラスの本へも目をむけ、クラスの本箱の本の交換や展示を工夫する。	季節や子どもの興味に応じて入れ替えを行い、環境を整えた。興味をもって自分で選び、楽しんで読んでいた。	特になし。	継続
		西の原保育園	子どもの発達・興味に即したものを選定し、子どもが手にとりやすく展示する。	絵本の入れ替え等を行ったことで、子どもの興味関心が高まった。	特になし	継続
		もとの保育園	子どもが興味・関心が持てるような場の設定をする。	毎月、子どもの興味や季節等を考慮しながら、本の入れ替えを行った。	特になし	継続
		瀬戸幼稚園	季節ごとに絵本の交換をしたり、展示の工夫をする。	絵本に興味を持った		廃止
		もとの幼稚園	各保育室や廊下に本棚を設置	季節の本を見やすい場所に設置することで手に取ってみることが増えた	取りやすいように本棚の整理をする	継続
		指導課 教育センター	環境整備の計画的な実施 ・図書ボランティアによる環境整備 ・図書委員会児童生徒による環境整備 ・教職員による環境整備	学校司書連絡会を当番校で開催することにより、他校の環境を参考にすることができ、学校図書館の環境整備の推進につながった。 ・図書ボランティアによる整備(小)7校(中)1校 ・図書委員、教職員による整備(小)18校(中)9校	複数校で勤務している学校司書が多く、週当たりの勤務日や勤務時間の中だけで環境整備をしていくのは、負担が大きいところがある。学校司書やボランティアの増員を図り、学校図書館の環境をより充実させていく必要がある。	継続
2-(3)-J	パソコンを活用した蔵書情報のデータベース化・活用の促進	指導課 教育センター	システムを活用した学校間貸出の実施により、蔵書の共有化を図っていく。 学校図書館システムを一層効果的に運用し、改善していく。	図書システム研修会を実施し、学校図書館システムを各校で有効に活用できた。 ・研修会年2回	学校図書館の担当者に対して、システムを使った登録や活用について、しっかり引継ぐ必要がある。	継続

(4) 読書指導に関する体制の整備と職員のスキルアップ研修などの充実

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
2-(4)-K	学校司書との研修会等の開催	指導課 教育センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館担当者・学校図書館司書及び市立図書館司書の情報交換の時間の確保と内容の充実。</li> <li>研修会の内容の充実。</li> </ul>	学校図書館担当者会議や学校司書連絡会を実施し、定期的に市立図書館司書にも参加してもらうことで、情報交換・共通理解を図ることができた。 ・市立図書館司書の参加(年3回)	学校司書連絡会は年1回行っているが、学校図書館担当者会議は4月の初めの1回のみしか行われていないので、学校図書館の運営について、学校図書館担当者の研修の充実を図っていく必要がある。さらに、著作権等の研修会も行っていく。	継続
		市立図書館	学校図書館司書担当者及び図書館司書で連絡会を行う。	学校図書館担当者会議に年1回参加したが、学校図書館司書連絡協議会は、2回参加した	市内小中学校及び学校図書館司書と更なる連携を図る。	継続
2-(4)-L	学校図書館司書の増員配置による学校図書館の環境の充実	指導課 教育センター	学校図書館司書の増員配置…12名	現在、学校図書館司書が13名である。そのうち12名の学校図書館司書が2校兼務、1名の学校図書館司書が3校兼務で業務の精選を図った。	兼務となると、1校につき学校司書が1週間に2日もしくは1日しか勤務ができず、環境整備があまり進められない状況である。今後、学校司書の増員を図り、図書館利用指導、読書指導をより充実させる必要がある。	継続
2-(4)-M	読書活動の意義や大切さ・読み聞かせなどのポイント・図書整備に関する研修などの充実	市立図書館	関連施設、団体などに研修の開催を働きかけ要望があれば行う。	生涯学習まちづくり出前講座「読んであげよう！」2件(ゆいキッズ、西の原小)で実施した。 地域子育て支援事業「こあら」絵本講座、中央駅前地域交流館「絵本講座」に講師を派遣した。	関連施設、団体などに研修の開催を働きかけ要望に応じて実施する。	継続

(5) 関連施設・読書ボランティアなどの連携・協力

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
2-(5)-N	図書館司書や読書ボランティアによる読み聞かせなどや本の紹介、図書の整備	大森図書館	読書ボランティアへの資料の提供等の支援を行う。 読書ボランティアと協力して事業を行う。	おはなし会、夏のおはなし会、大人のおはなし会、クリスマス会の実施の際、ボランティアに協力してもらい行った。	ボランティア活用事業の継続及び拡大の検討	継続
		小林図書館	読書ボランティアへの資料の提供等の支援を行う。 読書ボランティアと協力して事業を行う。	再開イベントやクリスマス会の実施の際ボランティアに協力してもらい行った。	ボランティア活用事業の継続及び拡大の検討	継続
		そうふけ図書館	読書ボランティアへの資料の提供等の支援を行う。 読書ボランティアと協力して事業を行う。	おはなし会やおはなし会スペシャルの実施の際、ボランティアに協力してもらい行った。	ボランティア活用事業の継続及び拡大の検討	継続
		小倉台図書館	読書ボランティアへの資料の提供等の支援を行う。 読書ボランティアと協力して事業を行う。	おはなし会の実施の際、ボランティアに協力してもらい行った。	ボランティア活用事業の継続及び拡大の検討	継続
		印旛図書館	引き続き、読書ボランティアと読み聞かせを含めたおはなし会などの事業を協力して行う。	おはなし会や夏のおはなし会の実施の際、ボランティアに協力してもらい行った。	ボランティア活用事業の継続及び拡大の検討	継続
		本笠図書館	引き続き、読書ボランティアと読み聞かせを含めたおはなし会などの事業を協力して行う。	クリスマスのおはなし会の実施の際、ボランティアに協力してもらい行った。	ボランティア活用事業の継続及び拡大の検討	継続
2-(5)-O	図書館・読書ボランティア・関連施設・機関の交流会による活動状況などの情報交換	市立図書館	読書ボランティアと交流会を実施する予定。	交流会の実施はなし。随時必要な情報交換を行った。	ボランティア活用事業の継続及び拡大の検討	継続

印西市子ども読書活動推進計画（第四次）【進行管理票3】

【基本方針3】子どもの読書活動に関する情報の普及・啓発

(1) 子どもの読書活動に関する情報の収集・提供

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
3-(1)-A	公共施設へのリーフレットなどの配布・ポスターの掲示	市立図書館	引き続き各施設に掲示等の依頼をする。	利用案内、事業の周知を市役所窓口や各出張所、公民館、学校施設等に依頼した。	各事業に興味を持ってもらえるようなリーフレット・ポスターの作成	継続
3-(1)-B	「としょかんつうしん」の発行	市立図書館	年6回発行予定。	年6回発行。主催事業等の紹介を行い、各施設にて配布した。	計画的な発行及び内容の充実を図る。	継続
3-(1)-C	「えほんのくに」「ほんのタネ!」「Book de Go!」などブックリストの発行	市立図書館	引き続き計画的に発行する。	「えほんのくに」年3回、「ほんのタネ!」「Book de Go!」年1回発行。	計画的な発行及び内容の充実を図る。	継続

(2) 関連機関との連携・協力による広報・啓発

区分	取り組み	担当課・施設・機関等	令和5年度の取り組み			令和6年度の取り組み (方向性など)
			内容	成果(回数・人数など)	課題	
3-(2)-E	学校司書による連絡会	指導課 教育センター	学校司書の司書連絡会への参加	学校司書連絡会に学校図書館担当者にも参加してもらい、情報を共有することができた。 ・年間11回	学校司書連絡会で得た情報を、図書館担当者が学校の図書館運営に活かせるようにする必要がある。	継続
3-(2)-F	学校図書館担当者会議	指導課 教育センター	学校図書館担当者会議や学校司書連絡会に市立図書館司書に参加してもらい、情報交換等を行う。 ・年間3回	学校司書連絡会に市立図書館司書に参加してもらうことで、共通理解を図ることができた。 ・市立図書館司書の参加(年3回)	小学校・中学校・市立図書館の連携を一層強化し、情報交換だけでなく、より読書活動が充実したものになる取組を考えていく必要がある。	継続
3-(2)-G	ブックスタート事業検討会議	子育て支援課	検討委員会を実施し、来年度以降に配布する絵本の選定を行う。	3年に1回行っており、今年度は実施なし。来年度実施予定。	来年度に配布する絵本の選定に向け、情報の収集を図る必要がある	継続
3-(2)-H	子どもの読書活動に関する事業の案内、ポスターの掲示、リーフレットの配布など	生涯学習課	ホームページの作成による周知を行う。	各学校へチラシ等により、周知を行った。	データによる情報提供の方法を検討する。	継続